

3月

大分学習センターのオープンユニバーシティカフェ
大城 英裕 先生 (知能工学)

コンピュータビジョンとAI

「心のよりどころとAI — 技術革新と社会の適応を考える」

歴史を振り返ると、人類は理解できない現象に直面するたびに、「意味」を求めてきました。天変地異や疫病が科学的に解明されていなかった時代、人々は宗教や神話を通して世界を理解し、心の安定を保とうとしました。それは単なる迷信ではなく、急激な環境変化に対する「社会の適応装置」としての役割も担っていたといえるでしょう。

現在、私たちは急速なAIの台頭という大きな変化のただ中にいます。仕事の在り方、創造性の意味、専門性の価値など、これまで拠り所としてきたものが揺らぎ始めています。

本カフェでは、AIを単なる「便利な技術」としてではなく、社会が大きな転換点を迎えたとき、人は何を拠り所にするのかという社会学的視点から考えます。マルチエージェントAIの設計を扱ってきた1月・2月を踏まえ、3月は「設計する側の人間の心」に視点を移します。AI時代における心のよりどころとは何か。そして、主体性を失わずにAIと協働するためには何が必要なのか。技術と社会、そして人間の適応の歴史を手がかりに、皆さんとともに考えていきたいと思えます。



日時

10:30 ~ 12:30

3月4日(水)

※日程は都合により変更になる場合があります。センターウェブサイトでご確認ください。

3月

大分学習センターのオープンユニバーシティカフェ

飯田 法子 先生 (臨床心理学・福祉心理学)

子育て支援と心理臨床

現代は変化が激しく多難な時代であり、児童虐待や発達障害などの児童福祉上の課題も山積しています。未来を担う子どものこころを育てる環境はどうあるべきか、関心のある方も多いでしょう。このカフェでは、現代の子どものこころの育ちとその環境について皆さんと語り合い、心理臨床や福祉心理学の学びにつなげるお手伝いをいたします。お気軽にご参加ください。

テーマ

「子どもの心の発達と環境について
考える④」

子どもにとって望ましい環境とはどのようなものなのか、
発達障害(ADHD)の動画視聴をして一緒に考えましょう。

日程にご注意ください

日時

10:30 ~ 12:30

3月5日(木)

※日程は都合により変更になる場合があります。センターウェブサイトでご確認ください。



3月

大分学習センターのオープンユニバーシティカフェ
越智 義道 先生 (統計科学)

統計について語ってみよう



ラストカフェ

このカフェでは、統計的なデータの見かたや取りまとめ方について、データの収集に関する問題点や、結果の提示の際の問題点などを中心に、下記の図書をベースに意見交換をしてきました。

3月のカフェでは下記参考図書“[How to Lie with Statistics](#)”の訳本“[統計でウソをつく法](#)”の最終章である第10章

「[統計の嘘を見破る五つのカギ\(How to Talk Back to a Statistics\)](#)」を読み、議論します。

参考図書：

“[How to Lie with Statistics](#)” Darrell Huff, W.W.Norton & Company, 1954
ISBN:0-393-09426-X

“[統計でウソをつく法](#)”ブルーバックス ダレル・ハフ著, 高木秀玄訳, 講談社,1968
ISBN : 978-4-06-117720-8, 定価 : 1,012円 (本体920円)



日時

13:30 ~ 15:30 3月11日(水)

※日程は都合により変更になる場合があります。センターウェブサイトでご確認ください。

3月

大分学習センターのオープンユニバーシティカフェ
鈴木 雄清 先生(教育工学・教授システム学)

パソコン活用ワークショップ



ラストカフェ

このカフェでは、パソコンの使い方の知識やスキルをお互いに高め合うことを目指しています。お気軽にご参加ください。

テーマ「電子書籍Kindleで“あなたの1冊”を
出版する」

本年度の後半は、電子書籍Kindleで“あなたの1冊”を形にする内容を扱います。全体構成から原稿作成、表紙デザイン、出版手続きまでの流れを、参加者同士で情報交換しながら学ぶカフェです。あなたの得意なことや人生経験を、書籍という形にしてみましょう。



日時

14:00 ~ 16:00 3月12日(木)

※日程は都合により変更になる場合があります。センターウェブサイトでご確認ください。

3月

大分学習センターのオープンユニバーシティカフェ

鈴木 晶 先生 (インバウンド観光・日中観光)

日中交流史と中国語

テーマ

「日本と中国の交流史に記録された中国人たち
— 『中国の夏目漱石』 魯迅の日本での足跡—」

「中国の夏目漱石」とも呼ばれる魯迅は、日本への公費留学や日本での恩師との友情によって中国人に広く知られています。さらに、留学後に上海で関わった内山書店についても多くの文章で触れておりそのため日本の桜が美しい上野公園など、日本に関する描写が中国の教科書にも登場します。今回のカフェでは、魯迅が日本で歩んだ足跡をたどってみましょう。



日時

14:00 ~ 16:00 3月13日(金)

※日程は都合により変更になる場合があります。センターウェブサイトでご確認ください。

3月

大分学習センターのオープンユニバーシティカフェ

三重野 佳子 先生 (アメリカ文学・英語教育)

英語を楽しもう

~まずは声に出してみましよう！

日本の普段の生活の中で、英語を目にすることはあっても、口に出して発話する機会はなかなかありません。カフェでは、なるべくたくさん英語を口にしてみることを目標にして楽しみましよう。その他、やさしい英語で書かれた物語も読んでいます。ぜひ気軽にいらしてください。

テーマ

「Let's talk to each other!」



日程にご注意ください

日時

14:00 ~ 16:00

3月27日(金)

※日程は都合により変更になる場合があります。センターウェブサイトでご確認ください。

3月

大分学習センターのオープンユニバーシティカフェ
大上 和敏 先生 (化学・環境科学)

化学で考える地球環境

このカフェでは、主にやさしい「化学」を視点として、私達の身の周りの環境について一緒に考えていきたいと思っています。

テーマ 「環境化学の基礎」



日程にご注意ください

日時

10:00 ~ 12:00 3月31日(火)

※日程は都合により変更になる場合があります。センターウェブサイトでご確認ください。